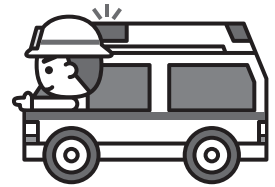


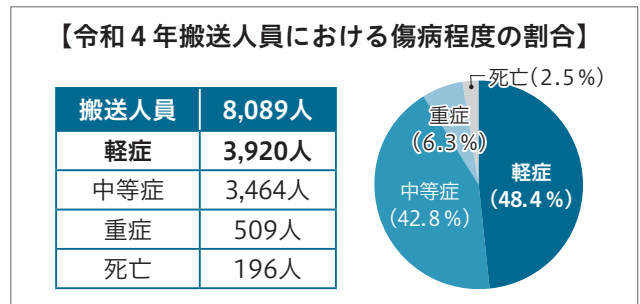
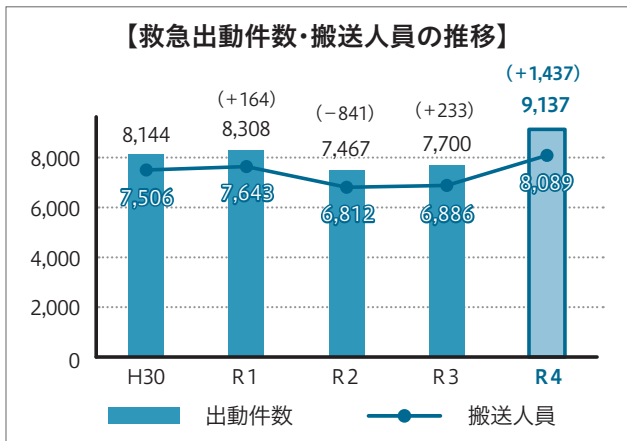
令和4年中の救急出動件数が過去最多を記録



救急車の適正利用にご協力ください！

令和4年中のひたちなか・東海広域事務組合消防本部管内(東海村・ひたちなか市)における救急出動件数は9,137件で、1日平均約25件の救急要請があり、過去最多となりました。令和5年の現在もこの状況が続いており、受け入れ先の病院が決まらない「搬送困難事例」も頻発しています。また、救急車で病院へ搬送された方のうち、入院を必要としない軽症者の割合が全体の約半数を占めています。出動件数が多くなると、救急車を呼んでも最寄りの救急車が出動できず、到着までに時間がかかるなど迅速に対応できない場合が生じてしまいます。救急車の適正利用について、皆さんのご協力をお願いします。

【問い合わせ】ひたちなか・東海広域事務組合消防本部警防課(☎282-2153)



真に救急車を必要とする方のために、
救急車の適正利用をお願いします！

ひたちなか・東海広域事務組合HP▶



救急車を呼ぶべきか判断に困ったときは…

急な病気やけがで、すぐに受診したほうがよいか、様子を見ても大丈夫か不安なときや、救急車を呼ぶべきか迷った際には、右の救急電話相談をご利用ください。

おとな救急電話相談
医療機関のご案内、急な病気に関するご相談を受け付けています。
#7119
または 050-5445-2856
※お掛け間違いにご注意ください
24時間受付 年中無休

子ども救急電話相談
小児医療機関のご案内、お子さんの急な病気に関するご相談を受け付けています。
#8000
または 050-5445-2856
※お掛け間違いにご注意ください
24時間受付 年中無休

119番通報時の映像送信にご協力を！「Live 119」試験運用開始

ひたちなか・東海広域事務組合消防本部では、4月1日から、スマートフォンを活用した「119番映像通報システム(Live119)」の試験運用を開始します。これは、消防が119番通報を受信した際、必要に応じて通報者から現場の状況をリアルタイムに送っていただいたり、消防から通報者に応急手当の映像を送信したりすることができるシステムです。通信指令員から通報者に、現場状況の撮影をお願いする場合がありますので、皆さんのご協力をお願いします。

【問い合わせ】ひたちなか・東海広域事務組合消防本部通信指令課(☎273-0211)

■Live119を利用することで…

一救急における場面では一

映像で傷病者の症状やけがの状況を確認したり、通報者に救命処置(心臓マッサージなど)の方法を伝えたりできる

一火災・救助における場面では一

火災や事故の状況を映像で確認することで、適切な出動車両を向かわせることができる

- ▽映像受信・送信にかかる通信料は通報者負担となります。
- ▽スマートフォンの設定やバージョンによっては利用できない場合があります。



◀「Live 119」の詳細はこちら

スマートフォンを活用した「119番映像通報システム」
Live119
災害現場の把握
通報者への正確な口頭指導
より迅速な
消防・救急活動に繋がります！

- 1 救急車出動発生
- 2 通信指令員が状況を把握し必要により映像送信の協力依頼
- 3 スマートフォンに送られてきたURLを照らして撮影開始
- 4 映像で状況を把握し、必要に応じて応急処置などの指導を行う
- 5 救急隊が到着するまで通信指令員の指導に従う

◆こんな事業に役立ちました